

地方創生拠点整備交付金事業の効果検証シート

事業の名称		事業年度	担当課
原釜尾浜海水浴場ビーチバレーコート整備事業		令和2年度	生涯学習課
地域再生計画の名称		計画期間	
スポーツを軸とした交流人口拡大・観光振興事業		令和2年度～令和6年度	
相馬市地方創生総合戦略における位置づけ			
分野	基本目標	数値目標（R6）	
観光・交流	これまでの交流を活かし、新たな人の流れをつくる	観光客入込数	700,000人
事業概要			
【施設整備等の内容】 ・ビーチバレーコートの整備：通年常設型コート4面 ・プレハブ管理棟の設置：1棟 ・ビーチバレー競技用品の購入：ボール、支柱、得点板など 【施設整備の目的】 ・通年での合宿誘致を行い、市外競技者と市民との交流の拠点とする。 ・海水浴期間中に宿泊を伴う大会を誘致することで、松川浦周辺の宿泊施設利用者の増加を図る。 ・継続した合宿および大会の誘致により、観光客入込客数の増加や観光客のリピーターにつなげ、交流人口の拡大を図る。			
施設の活用方策			
・海開きにあわせて海開きオープニング大会を開催するなど、海水浴期間中には3回程度大会を開催 ・年4回程度のビーチバレー選手による教室を開催 ・全国規模の大会の誘致・開催 ・通年での関係団体（ビーチバレー協会等）と連携した合宿の誘致 ・復興市民市場での地場産品を活用した食のイベントにあわせたビーチバレー体験会の開催			
総事業費（円）	交付金対象額（円）	財源	
		交付金（円）	市一般財源（円）
16,573,546	15,900,346	7,950,173	8,623,373
			
ジャパンビーチバレーボールツアー2024サテライト大会の様子			

重要業績評価指標（KPI）①：市外からのビーチバレー大会参加チーム数（単位：チーム）						
	事業開始前 （R1年度）	1年目 （R2年度）	2年目 （R3年度）	3年目 （R4年度）	4年目 （R5年度）	5年目 （R6年度）
目標値	-	120	160	200	240	280
実績値	120	120	169	183	203	
重要業績評価指標（KPI）②：ビーチバレー大会の開催数（単位：回）						
	事業開始前 （R1年度）	1年目 （R2年度）	2年目 （R3年度）	3年目 （R4年度）	4年目 （R5年度）	5年目 （R6年度）
目標値	-	3	4	5	6	7
実績値	3	4	4	6	6	
（参考）総合戦略数値目標：観光客入込数（単位：人）						
	基準値 （R1年度）	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
目標値	-	-	-	-	-	700,000
実績値	613,657	534,118	870,347	943,993	1,093,078	
R5年度の取組内容等						
・海開きにあわせて海開きオープニング大会を開催するなど、合計6回の大会を開催 ・通年で関係団体（ビーチバレー協会等）と連携した大会の誘致を行い、県大会2回、東北大会1回、全国大会1回を実施した。特にジャパンビーチバレーボールツアー相馬サテライト大会は次年度以降も継続して大会が行われるよう取組みたい。 ・令和5年度　利用者数　3,180人（内市外1,4,26人、県外591人） 利用団体数　132団体（内市外26団体、県外1団体）						
現状と課題						
・令和5年度まで順調に利用者数も増えている。特に、県外からの利用者が増えていることは、この間の取組みの成果と考える。 ・夏の猛暑に屋外でスポーツをする際には熱中症の対策が重要であるため、AEDの設置箇所や熱中症の対応について周知広報を検討してまいりたい。 ・冬場の北西風によってビーチバレーコート の砂が移動することから、毎年4月に修繕の対応が必要。						
今後の方向性						
・利用者も増えておりビーチバレーコート の認知度も上がってきた。全国大会サテライト大会も開催できたため、適切な維持管理の継続や観光協会等と連携した観光客誘致活動に努めてまいりたい。						
外部評価委員会コメント						
・更衣室を検討してみてもいいかな。 ・冬期の利用や砂の整地のことが心配。 ・初期費用は掛かると思うが「防砂ネット」の強化をはかり、メンテナンスの省力化を図っていただきたい。 ・市内のバレー団体との意思疎通を頻繁に行い、他地区からの利用が増えるような取組を希望する。 ・高校生が国体に出場できて良かった。地元 にコートがあるのが強み。応援したい。 ・大会やイベントを開催することで他地域の人達との出会いや交流に繋がり、技術の向上にもなると思う。 ・海水浴客にも利用してもらい、海水浴場の盛り上がりも期待する。 ・観光協会と協力して盛り上げていって欲しい。 ・各種大会や合宿の誘致・PRについて、商工観光課や民間の宿泊施設と更に連携した取組が必要と考える。 ・利用者数も増えてきており、認知度が高まりつつある大事な時期にあるように思う。 ・利用者の意見をしっかり吸い取って、改善を進め更なる利用者の拡大を図っていただきたい。 ・施設として今一つ簡素な印象があるが、開場当初からみると徐々に改善されていると思う。						